

事業報告書

令和6年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

（1）農作物共済関係

令和6年産

（引 受）水稻 半相殺方式 <一般方式>

年度	項 目 地域センター名	補償 割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
6 年度 (6 年産)	東部地域センター		人	a	kg	円	円	円	円
		8 割	4,277	183,115.1	7,755,253	1,602,024,754	871,057		
		7 割	98	5,407.1	198,836	41,159,052	11,656		
		6 割	42	2,550.6	79,989	16,557,723	4,128		
		計	4,417	191,072.8	8,034,078	1,659,741,529	886,841		
	中部地域センター	8 割	1,734	72,111.9	3,045,795	616,924,754	333,778		
		7 割	2	183.6	6,993	1,447,551	1,164		
		6 割	1	10.0	308	63,756	16		
		計	1,737	72,305.5	3,053,096	618,436,061	334,958		
	中東遠地域センター	8 割	1,445	318,745.4	12,184,733	2,417,897,169	1,766,871		
		6 割	1	3,560.8	103,402	21,404,214	20,655		
		計	1,446	322,306.2	12,288,135	2,439,301,383	1,787,526		
	西遠地域センター	8 割	1,190	34,797.6	1,314,945	272,193,615	137,145		
		6 割	1	30.5	758	156,906	40		
		計	1,191	34,828.1	1,315,703	272,350,521	137,185		
	合 計	8 割	8,646	608,770.0	24,300,726	4,909,040,292	3,108,851		
		7 割	100	5,590.7	205,829	42,606,603	12,820		
		6 割	45	6,151.9	184,457	38,182,599	24,839		
		計	8,791	620,512.6	24,691,012	4,989,829,494	3,146,510	2,810,050	5,956,560

（引 受） 水稻 全相殺方式 <一般方式>

年度	項 目 地域センター名	補償 割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
6 年度 (6 年産)	東部地域センター		人	a	kg	円	円	円	円
		9 割	46	1,872.2	72,668	15,042,276	12,822		
		8 割	5	257.1	8,747	1,810,629	665		
		7 割	1	25.4	526	108,882	24		
		計	52	2,154.7	81,941	16,961,787	13,511		
	中部地域センター	9 割	32	2,138.6	94,158	19,490,706	17,349		
		計	32	2,138.6	94,158	19,490,706	17,349		
	中東遠地域センター	9 割	136	47,950.0	2,035,351	332,036,025	488,874		
		計	136	47,950.0	2,035,351	332,036,025	488,874		
	西遠地域センター	9 割	61	3,858.9	155,743	32,238,801	44,169		
		計	61	3,858.9	155,743	32,238,801	44,169		
	合 計	9 割	275	55,819.7	2,357,920	398,807,808	563,214		
		8 割	5	257.1	8,747	1,810,629	665		
		7 割	1	25.4	526	108,882	24		
		計	281	56,102.2	2,367,193	400,727,319	563,903	557,850	1,121,753

(引 受) 水稻 地域インデックス方式 <一般方式>

年度	項 目 地域センター名	補償 割合	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
6 年度 (6 年産)	東部地域センター		人	a	kg	円	円	円	円
		9割	8	698.3	30,508	6,315,156	2,120		
		8割	1	67.4	2,513	520,191	112		
		7割	2	222.5	7,447	1,541,529	300		
	中部地域センター	計	11	988.2	40,468	8,376,876	2,532		
		9割	33	29,455.1	1,377,321	284,923,713	119,390		
	西遠地域センター	計	33	29,455.1	1,377,321	284,923,713	119,390		
		9割	9	3,911.5	179,943	37,248,201	20,707		
	合 計	計	9	3,911.5	179,943	37,248,201	20,707		
		9割	50	34,064.9	1,587,772	328,487,070	142,217		
		8割	1	67.4	2,513	520,191	112		
		7割	2	222.5	7,447	1,541,529	300		
		計	53	34,354.8	1,597,732	330,548,790	142,629	136,928	279,557

(引受) 水稻 合計

年度	項 目 地域センター名	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
6 年度 (6 年産)	東部地域センター	人	a	kg	円	円	円	円
		4,480	194,215.7	8,156,487	1,685,080,192	902,884		
	中部地域センター	1,802	103,899.2	4,524,575	922,850,480	471,697		
	中東遠地域センター	1,582	370,256.2	14,323,486	2,771,337,408	2,276,400		
	西遠地域センター	1,261	42,598.5	1,651,389	341,837,523	202,061		
	合 計	9,125	710,969.6	28,655,937	5,721,105,603	3,853,042	3,504,828	7,357,870

<引受状況>

農林水産統計による令和6年産水稻の作付面積は14,500haで、前年より600ha減少した。

令和6年産の引受面積は710,969.6aとなり、計画面積689,520.0aに対して103.1%の達成率となった。廃業、規模縮小、収入保険への移行等により、前年度実績に対して48,059.4a減少し、前年対比93.7%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、38戸 15,252.8a。

令和5年産（令和6年度支払） 水稻 被害

※参考（引 受） 水稻 全相殺方式 <一般方式>

項 目 地域センター名	補償 割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
東部地域センター	9割	52	2,119.8	83,058	17,691,354	13,917		
	8割	6	286.3	9,476	2,018,388	532		
	7割	1	25.4	610	129,930	19		
	計	59	2,431.5	93,144	19,839,672	14,468		
中部地域センター	9割	78	5,104.5	227,720	48,504,360	55,339		
	計	78	5,104.5	227,720	48,504,360	55,339		
中東遠地域センター	9割	139	50,548.7	2,116,702	346,392,726	616,696		
	計	139	50,548.7	2,116,702	346,392,726	616,696		
西遠地域センター	9割	61	4,376.7	175,465	37,374,045	70,723		
	計	61	4,376.7	175,465	37,374,045	70,723		
合 計	9割	330	62,149.7	2,602,945	449,962,485	756,675		
	8割	6	286.3	9,476	2,018,388	532		
	7割	1	25.4	610	129,930	19		
	計	337	62,461.4	2,613,031	452,110,803	757,226	748,887	1,506,113

（被 害） 水稻 全相殺方式 <一般方式>

項 目 地域センター名	補償 割合	被 害 組合員数	左 の 引受等面積	共 済 減 収 量	共 済 金	共 済 金 共済金額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	9割	0	0.0	0	0	0.0
	8割	0	0.0	0	0	0.0
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0	0.0
中部地域センター	9割	0	0.0	0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0	0.0
中東遠地域センター	9割	3	1,033.9	3,867	823,671	0.2
	計	3	1,033.9	3,867	823,671	0.2
西遠地域センター	9割	0	0.0	0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0	0.0
合 計	9割	3	1,033.9	3,867	823,671	0.2
	8割	0	0.0	0	0	0.0
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	計	3	1,033.9	3,867	823,671	0.2

<被害状況>

磐田市では台風2号による大雨の影響により泥や土砂が圃場内に流入し減収した。また、7月上旬以降からの高温の影響により、一部圃場で受精障害による不稔が発生し減収した。
掛川市においてジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）や鹿による食害を受け減収した。

（全相殺方式）

共済事故確認調査、一筆全損被害および一筆半損被害確認調査を行った後、青色申告書等調査または確定申告関係書類調査において税申告書類その他必要な資料の提供を受けた。

令和6年5月24日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和6年6月5日に共済金を支払った。

令和6年産 水稻 被害

(被 害) 水稻 半相殺方式 <一般方式>

項 目 地域センター名	補償 割合	被 害 組 合 員 数	被 害 面 積	共 済 減 収 量	共 済 金	共 済 金 共済金額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	8割	70	2,000.2	19,746	4,087,422	0.3
	7割	1	10.2	5	1,035	0.0
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	計	71	2,010.4	19,751	4,088,457	0.2
中部地域センター	8割	45	745.1	8,689	1,798,623	0.3
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	計	45	745.1	8,689	1,798,623	0.3
中東遠地域センター	8割	95	6,436.6	74,019	14,367,018	0.6
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	計	95	6,436.6	74,019	14,367,018	0.6
西遠地域センター	8割	50	982.4	12,169	2,518,983	0.9
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	計	50	982.4	12,169	2,518,983	0.9
合 計	8割	260	10,164.3	114,623	22,772,046	0.5
	7割	1	10.2	5	1,035	0.0
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	計	261	10,174.5	114,628	22,773,081	0.5

(被 害) 水稻 全相殺方式 <一般方式>

項 目 地域センター名	補償 割合	被 害 組 合 員 数	左 の 引受等面積	共 済 減 収 量	共 済 金	共 済 金 共済金額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	9割	1	19.1	276	57,132	0.4
	8割	0	0.0	0	0	0.0
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	計	1	19.1	276	57,132	0.3
中部地域センター	9割	2	84.2	711	147,177	0.8
	計	2	84.2	711	147,177	0.8
中東遠地域センター	9割	12	1,859.8	15,724	1,740,810	0.5
	計	12	1,859.8	15,724	1,740,810	0.5
西遠地域センター	9割	5	813.2	11,035	2,284,245	7.1
	計	5	813.2	11,035	2,284,245	7.1
合 計	9割	20	2,776.3	27,746	4,229,364	1.1
	8割	0	0.0	0	0	0.0
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	計	20	2,776.3	27,746	4,229,364	1.1

水 稻 (被 害) 合 計

項 目 地域センター名	被 害 組 合 員 数	被 害 等 面 積	共 済 減 収 量	共 済 金	共 済 金 共済金額	備考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	72	2,029.5	20,027	4,145,589	0.2	通常災害
中部地域センター	47	829.3	9,400	1,945,800	0.2	
中東遠地域センター	107	8,296.4	89,743	16,107,828	0.6	
西遠地域センター	55	1,795.6	23,204	4,803,228	1.4	
合 計	281	12,950.8	142,374	27,002,445	0.5	

＜被害状況＞

農林水産省 関東農政局 統計部は、令和6年産 静岡県の水稲収穫量を69,700 t（前年比600t減少）、10 a 当たり収量484kgで、作況指数は「95」と発表した。

令和6年は県内各地で1時間雨量50mmを超える大雨が記録され、6月18日は東部管内で、7月16日は中部、中東遠管内、8月23日は中部、中東遠、西遠管内で豪雨が発生し、土砂の圃場内への流入や倒伏等が多く発生し減収した。特に8月20日から9月3日は台風10号の影響を受け降雨が続き倒伏、穂発芽等が発生し、また、7月中旬以降は、高温が続き受精障害による不稔が発生した。

天候の影響を受け病害虫が多発し、イネカメムシ、コブノメイガの幼虫による被害、高温多湿によりいもち病等が発生した。また移植期のジャンボタニシや収穫直前のイノシシ、シカによる食害もあり減収した。

（半相殺方式）

令和6年8月8日から11月13日にかけて、農家申告抜取調査を実施した。

令和6年12月16日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和6年12月25日に共済金を支払った。

（全相殺方式）

共済事故確認調査、一筆全損被害および一筆半損被害確認調査を行った後、施設計量全数調査において伝票又はその他必要な資料の写しの提供を受けた。

また、収穫物が乾燥調製施設に搬入されない耕地については、全筆調査を実施した。

令和7年2月17日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和7年3月6日に共済金を支払った。

令和7年産 麦 引受

(引 受) 麦 半相殺方式8割補償

年度	項目 地域センター名	類	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
6年度 (7年産)	東部地域センター	1類	人 5	a 319.1	kg 6,745	円 114,665	円 1,504	円	円
		5類	3	633.9	9,623	323,621	1,004		
		計	8	953.0	16,368	438,286	2,508		
	中東遠地域センター	1類	3	844.0	20,508	348,636	6,090		
	合 計	—	11	1,797.0	36,876	786,922	8,598	6,628	15,226

(引 受) 麦 災害収入共済方式9割補償

年度	項目 地域センター名	類	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
6年度 (7年産)	中東遠地域センター	1類	人 26	a 24,937.3	円 18,916,312	円 17,024,668	円 254,322	円	円
	合 計	—	26	24,937.3	18,916,312	17,024,668	254,322	133,554	387,876

(引 受) 麦 合計

年度	項目 地域センター名	—	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
					基準生産金額				
6年度 (7年産)	東部地域センター	—	8	953.0	kg・円	円	円	円	円
					16,368				
	中東遠地域センター	—	29	25,781.3	20,508	17,373,304	260,412		
					18,916,312				
合 計	—	37	26,734.3	36,876	17,811,590	262,920	140,182	403,102	
				18,916,312					

※徴収共済掛金は過年度の引受変更分は含まない。

<引受状況>

令和7年産麦の引受面積は26,734.3aとなり、計画面積39,790.0aに対して67.2%の達成率となった。廃業、規模縮小等により、前年産実績に対して15,465.2a減少し、前年対比63.4%となった。

令和6年産 麦 被害

※参考 (引 受) 麦 半相殺方式

項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
東部地域センター	1類	人 5	a 278.6	kg 4,343	円 69,488	円 1,142	円	円
	5類	4	533.3	7,362	307,520	915		
	計	9	811.9	11,705	377,008	2,057		
中東遠地域センター	1類	4	1,575.0	37,560	1,936,944	25,309		
合 計	—	13	2,386.9	49,265	2,313,952	27,366	12,933	40,299

(引 受) 麦 災害収入共済方式

項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
中東遠地域センター	1類	人 34	a 39,812.6	円 54,749,088	円 49,274,164	円 1,451,701	円	円
合 計	—	34	39,812.6	54,749,088	49,274,164	1,451,701	588,219	863,482

(被 害) 麦 半相殺方式

項目 地域センター名	類	被 害 組合員数	被害面積	共済減収量	共 済 金	$\frac{\text{共 済 金}}{\text{共済金額}}$	備考
東部地域センター	1類	人 0	a 0.0	kg 0	円 0	% 0.0	異常災害
	5類	2	144.5	503	15,089	4.9	
	計	2	144.5	503	15,089	4.0	
中東遠地域センター	1類	2	854.3	6,240	429,468	22.2	
合 計	—	4	998.8	6,743	444,557	19.2	

(被 害) 麦 災害収入共済方式

項目 地域センター名	類	被 害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共 済 金	$\frac{\text{共 済 金}}{\text{共済金額}}$	備考
中東遠地域センター	1類	人 26	a 14,377.1	円 4,941,531	円 4,941,531	% 10.0	通常災害
合 計	—	26	14,377.1	4,941,531	4,941,531	10.0	

麦 (令和6年産) (被 害) 合 計

項目 地域センター名	被害組合員数		被 害 面 積	共 済 金	$\frac{\text{共 済 金}}{\text{共済金額}}$
	実	延			
東部地域センター	人 2	人 2	a 144.5	円 15,089	% 4.0
中東遠地域センター	28	28	15,231.4	5,370,999	10.5
合 計	30	30	15,375.9	5,386,088	10.4

<被害状況>

御殿場市において令和6年11月上旬、12月中旬、令和7年3月下旬、4月上旬、5月中旬の降雨及び令和7年2月6日の降雪により、圃場に雨水が溜まり発芽不良および生育不良が起こり減収した。磐田市、掛川市、袋井市、菊川市、森町で、令和6年12月中旬、令和7年2月上旬から下旬、3月下旬、4月上旬、5月中旬の降雨により、圃場に雨水が溜まり発芽不良及び生育不良が起こり減収した。

(半相殺方式)

令和6年5月21日から5月29日にかけて、農家申告抜取調査を実施した。

令和6年9月19日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定し、令和6年10月2日に共済金を支払った。

(災害収入共済方式)

共済事故確認調査、一筆全損被害および一筆半損被害確認調査を行った後、出荷数量等調査において出荷伝票等の資料提供を受けた。令和6年12月16日に損害評価会審議委員会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和6年12月25日に共済金を支払った。

(支 払)

項 目 共済目的	共済金支払年月日	支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				支払共済金
			保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	共 済 金
5年産水稻 (全相殺方式) ※税申告書類	令和6年6月5日	円 823,671	円	円	円	円	% 100.0
6年産水稻 (半相殺方式)	令和6年12月25日	22,773,081					100.0
6年産水稻 (全相殺方式) ※施設計量結果	令和7年3月6日	4,229,364					100.0
6年産麦 (半相殺方式)	令和6年10月2日	444,557					100.0
6年産麦 (災害収入共済方式)	令和6年12月25日	4,941,531					100.0
合 計	-	33,212,204	0	5,868,629	27,343,575	0	100.0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

項 目		組合員数	頭 数	共済金額	徴収 共済掛金	交付金	手持共済掛金
区分							
死亡 廃用		戸	頭	千円	円	円	円
	搾 乳 牛	120	9,959	1,849,481	47,913,283	46,286,382	94,199,665
	育成乳牛	98	3,580	469,071	3,519,130	3,077,494	6,596,624
	繁殖用雌牛	37	716	232,666	3,217,474	3,117,809	6,335,283
	育成・肥育牛	142	20,945	7,709,820	90,910,567	90,267,069	181,177,636
	種 豚	7	2,203	157,650	23,842	13,159	37,001
	肉 豚	6	16,586	209,850	49,106	30,578	79,684
	計	410	53,989	10,628,538	145,633,402	142,792,491	288,425,893
疾病 傷害	乳 用 牛	119	8,290	373,790	70,403,644	70,190,695	140,594,339
	肉 用 牛	115	11,266	274,577	36,665,480	36,520,434	73,185,914
	種 豚	0	0	0	0	0	0
	計	234	19,556	648,367	107,069,124	106,711,129	213,780,253
合 計		644	73,545	11,276,905	252,702,526	249,503,620	502,206,146

項 目	死亡廃用共済						
	搾乳牛	育成 乳牛	繁殖用 雌牛	育成・ 肥育牛	種豚	肉豚	計
地域センター名							
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
東部地域センター	7,593	2,967	296	9,945	1,585	13,694	36,080
中部地域センター	120	19	1	1,488	535	2,892	5,055
中東遠地域センター	1,151	261	300	2,375	0	0	4,087
西遠地域センター	1,095	333	119	7,137	83	0	8,767
合 計	9,959	3,580	716	20,945	2,203	16,586	53,989

項 目	疾病傷害共済			
	乳用牛	肉用牛	種 豚	計
地域センター名				
	頭	頭	頭	頭
東部地域センター	6,689	3,725	0	10,414
中部地域センター	112	978	0	1,090
中東遠地域センター	1,125	2,049	0	3,174
西遠地域センター	364	4,514	0	4,878
合 計	8,290	11,266	0	19,556

<引受状況>

令和6年度の引受頭数は73,545頭となり、計画頭数77,766頭に対して94.6%の達成率となった。共済金額は112億7,690万円となり計画金額134億2,725万円に対し、84.0%となった。死亡廃用共済で計画頭数56,702頭に対して53,989頭(95.2%)、計画共済金額128億573万円に対して106億2,853万円(83.0%)となった。疾病傷害共済で計画頭数21,064頭に対して19,556頭(92.8%)、計画共済金額6億2,152万円に対して6億4,836万円(104.3%)となった。

(事 故)

項 目		頭 数			共 済 金	項目		件数	共 済 金
区分		死亡	廃用	計		区分			
死亡 廃用 事故		頭	頭	頭	円	疾病 傷害 事故		件	円
	搾 乳 牛	398	452	850	111,735,931		乳用牛	14,167	202,486,289
	育成乳牛	112	10	122	5,196,008		肉用牛	6,337	76,448,967
	繁殖用雌牛	10	9	19	3,899,314				
	育成・肥育牛	817	141	958	192,410,907		種 豚	0	0
	種 豚	0	0	0	0				
	肉 豚	0	0	0	0				
合 計		1,337	612	1,949	313,242,160	合 計	20,504	278,935,256	

<事故状況>

(死廃・死亡廃用事故)

乳牛： 事故総頭数は前年対比で20頭減少し、共済金は1,373万円減少した。内訳では、関節炎や股関節脱臼などの運動器病及び乳房炎などの泌乳器病の死廃事故、循環器病の心不全による死亡事故の比率が高く、これらで乳牛の死廃事故の54.5%を占めた。

肉牛： 事故総頭数は前年対比で8頭の減少し、共済金は1,099万円減少した。内訳では出生後間もなく死亡してしまう新生子異常が肉牛の死廃事故の38.9%を占め、昨年に続いて事故病類別上位に位置した。

(病傷・疾病傷害事故)

乳牛： 事故総件数は前年対比で2,100件増加し、共済金は5,367万円増加した。内訳では成牛の繁殖に係る生殖器病が31.3%と最も多く、呼吸器病、消化器病、妊娠分娩期及び産後の疾患の順に比率が高かった。

肉牛： 事故総件数は前年対比で335件減少したが、共済金は508万円増加した。内訳では肺炎等の呼吸器病が61.9%と最も多く、消化器病と合わせると90.0%を占めた。

(3) 果樹共済関係

(引 受) 収穫 うんしゅうみかん

半相殺減収総合一般方式

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
5年度 (6年産)	東部地域センター	50	5,207.3	839,321	73,920,000	190,249		
	中部地域センター	26	725.4	136,118	13,000,000	155,600		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,995	1,390,000	9,557		
	西遠地域センター	2	233.5	36,388	3,930,000	29,046		
	合 計	80	6,237.2	1,023,822	92,240,000	384,452	309,657	694,109
6年度 (7年産)	東部地域センター	48	5,024.8	786,186	69,740,000	210,227		
	中部地域センター	25	724.3	130,656	13,030,000	165,355		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,748	1,370,000	9,124		
	西遠地域センター	2	219.8	32,869	3,620,000	25,365		
	合 計	77	6,039.9	961,459	87,760,000	410,071	327,789	737,860

<引受状況>

令和7年産の引受面積は6,039.9aとなり、計画面積6,235.0aに対して96.9%の達成率となった。前年度実績に対して197.3a減少し、前年対比96.8%となった。

(引 受) 収穫 うんしゅうみかん

災害収入共済方式

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
5年度 (6年産)	東部地域センター	6	948.5	44,926,585	35,910,000	167,468		
	中部地域センター	48	1,638.9	48,401,581	32,420,000	177,483		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	181	14,994.7	553,729,601	434,230,000	3,192,775		
	合 計	235	17,582.1	647,057,767	502,560,000	3,537,726	2,432,570	5,970,296
6年度 (7年産)	東部地域センター	6	937.3	43,202,785	34,530,000	157,920		
	中部地域センター	41	1,448.5	47,114,441	31,580,000	166,383		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	162	13,121.5	473,830,374	371,180,000	3,159,703		
	合 計	209	15,507.3	564,147,600	437,290,000	3,484,006	2,395,822	5,879,828

<引受状況>

令和7年産の引受面積は15,507.3aとなり、計画面積16,380.0aに対して94.7%の達成率となった。前年度実績に対して2,074.8a減少し、前年対比88.2%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、12戸 1,263.0a。

(引 受) 収穫 うんしゅうみかん

合 計

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量 基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg・円	円	円	円	円
6年度 (7年産)	東部地域センター	54	5,962.1	786,186 43,202,785	104,270,000	368,147		
	中部地域センター	66	2,172.8	130,656 47,114,441	44,610,000	331,738		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,748 0	1,370,000	9,124		
	西遠地域センター	164	13,341.3	32,869 473,830,374	374,800,000	3,185,068		
	合 計	286	21,547.2	961,459 564,147,600	525,050,000	3,894,077	2,723,611	6,617,688

(引 受) 収穫 指定柑橘 (はるみ) 半相殺減収総合一般方式

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
4年度 (6年産)	中部地域センター	6	136.0	20,072	3,700,000	80,671		
	中東遠地域センター	1	33.0	1,235	220,000	5,327		
	合 計	7	169.0	21,307	3,920,000	85,998	78,268	164,266
5年度 (7年産)	東部地域センター	1	10.0	1,136	190,000	4,601		
	中部地域センター	5	122.0	16,978	2,940,000	62,323		
	中東遠地域センター	1	33.0	1,624	280,000	6,780		
	合 計	7	165.0	19,738	3,410,000	73,704	67,085	140,789
6年度 (8年産)	東部地域センター	1	10.0	1,105	220,000	5,327		
	中部地域センター	5	122.0	17,816	3,520,000	70,266		
	中東遠地域センター	1	33.0	1,651	320,000	7,338		
	合 計	7	165.0	20,572	4,060,000	82,931	75,487	158,418

<引受状況>

令和8年産の引受面積は165.0aとなり計画面積155.0aに対して106.5%の達成率となった。前年対比100.0%となった。

(引 受) 樹体 うんしゅうみかん

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
5年度	東部地域センター	24	2,134.7	310,465,611	163,120,000	328,648		
	中部地域センター	10	244.5	22,887,116	10,260,000	9,371		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,209,563	7,430,000	6,576		
	西遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	合 計	36	2,450.2	344,562,290	180,810,000	344,595	253,235	597,830
6年度	東部地域センター	23	2,210.1	320,750,378	169,120,000	338,806		
	中部地域センター	9	214.0	22,327,330	9,920,000	8,911		
	中東遠地域センター	2	71.0	10,925,344	7,240,000	6,262		
	西遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	合 計	34	2,495.1	354,003,052	186,280,000	353,979	260,171	614,150

<引受状況>

令和6年度の引受面積は2,495.1aとなり計画面積2,450.0aに対して101.8%の達成率となった。前年度実績に対して44.9a増え、前年対比101.8%となった。

(被 害) 収穫 5年産 うんしゅうみかん 災害収入共済方式

項 目 地域センター名	被 害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	異常災害
中部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
西遠地域センター	24	2,098.8	13,111,714	13,083,897	2.5	
合 計	24	2,098.8	13,111,714	13,083,897	2.2	

<被害状況>

西遠管内において、令和5年7月から9月にかけて高温が続いたことから、果皮表面に日焼けが発生し、品質低下が起こり減収となった。また、令和5年8月に果実表面に感染病斑（黒点病）が発生し、品質低下が起こり減収した。同じく西遠管内において令和5年9月以降カメムシによる果実の吸汁により、果実が変色や落果し減収した。

組合の損害評価の対応は、被害申告のあった81戸、514園地の共済事故確認調査を令和5年9月7日から12月1日まで、出荷数量等調査を令和6年5月7日から8月16日まで行った。令和5年産は異常災害であったため農林水産省の審査を受け、令和6年11月25日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した。農林水産大臣の認定後、令和6年12月9日に共済金を支払った。

(被 害) 収穫 6年産 うんしゅうみかん 半相殺減収総合一般方式

項 目 地域センター名	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	支払共済金 共済金	備 考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	3	160.8	8,345	55,400	0.1	通常災害
中部地域センター	8	238.6	19,530	658,300	5.1	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
西遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
合 計	11	399.4	27,875	713,700	0.8	

<被害状況>

中部管内において令和6年7月から9月にかけて高温が続き、果皮に日焼けの症状が発生し、減収した。また中部・西遠管内において8月上旬からカメムシによる果実の吸汁により果実が変色、落果し、さらに、東部・中部管内において猪による果実の食害により減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった17戸29園地について、令和6年9月13日から11月28日にかけて、11評価地区を設けて、農家申告抜取調査を全園地実測の方法によって行った。令和7年2月17日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定、令和7年2月28日に共済金を支払った。

(被 害) 収穫 7年産 指定かんきつ（はるみ） 半相殺減収総合一般方式

項 目 地域センター名	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金／共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	通常災害
中部地域センター	2	25.0	1,778	121,100	4.1	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
合 計	2	25.0	1,778	121,100	3.6	

<被害状況>

中部管内において、令和6年7月から9月にかけて高温が続き、果皮に日焼けの症状が発生し減収した。組合の損害評価の対応は、被害申告のあった2戸2園地の農家申告抜取調査を実測の方法により、令和6年12月12日に行った。令和7年2月17日に損害評価会審議委員会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和7年2月28日に共済金を支払った。

(被 害) 樹体 5年度引受 うんしゅうみかん

項 目 地域センター名	被 害 組合員数	被害面積	損害額	共済金	共済金／共済金額	備 考
	人	a	円	円	%	
東部地域センター	5	222.4	1,282,791	643,639	0.4	通常災害
中部地域センター	1	20.0	186,041	74,709	0.7	
中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
西遠地域センター	0	0.0	0	0	0.0	
計	6	242.4	1,468,832	718,348	0.4	

<被害状況>

東部管内において、令和6年3月29日の強風により、樹体が倒伏した。また東部、中部管内において、令和5年8月から令和6年6月にかけて、ゴマダラカミキリの幼虫が台木部の木質部を食し、樹勢が低下し枯死する被害が発生した。さらに東部管内において、令和5年7月から令和6年6月にかけて、鹿による樹皮の食害により樹体が損傷、枯死する被害が発生した。

損害評価の対応は、被害申告のあった6戸、23園地の全樹園地調査および抜取調査を、令和6年4月11日から令和6年6月21日までの間で行い、令和6年9月27日に共済金を支払った。損害評価会審議委員会果樹共済部会の報告は令和6年11月25日に行った。

(支 払)

項 目		共済金 支払年月日	支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源				共済金／共済金額
				保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	
収 穫 共 済	令和5年産（災害収入） うんしゅうみかん	令和6年12月9日	円 13,083,897	円	円	円	円	%
	令和6年産（半相殺） うんしゅうみかん	令和7年2月28日	713,700					
	令和7年産（半相殺） 指定かんきつ はるみ	令和7年2月28日	121,100					
	樹体共済 （うんしゅうみかん）	令和6年9月27日	718,348					
合計		—	14,637,045	4,377,201	7,464,052	2,795,792	0	100.0

(4) 畑作物共済関係

(引 受) 茶 災害収入共済方式8割補償

年度	項 目 地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
5年度 (6年産)		人	a	円	円	円	円	円
	東部地域センター	4	28.0	193,224	152,000	5,460		
	中部地域センター	85	8,122.1	107,605,679	86,039,000	2,020,506		
	西遠地域センター	4	535.3	6,825,256	5,459,000	163,138		
	合 計	93	8,685.4	114,624,159	91,650,000	2,189,104	2,125,915	4,315,019
6年度 (7年産)	東部地域センター	2	12.0	86,996	69,000	2,203		
	中部地域センター	64	6,120.9	84,000,236	67,167,000	1,382,000		
	西遠地域センター	2	295.6	4,411,872	3,529,000	83,519		
	合 計	68	6,428.5	88,499,104	70,765,000	1,467,722	1,555,571	3,023,293

※徴収共済掛金及び交付金は過年度の引受変更分は含まない。

<引受状況>

令和7年産の引受面積は6,428.5aとなり、計画面積6,850.0aに対して93.8%の達成率となった。廃業、高齢等による意欲低下、規模縮小、茶農協解散、収入保険への移行により、前年度実績に対して2,256.9a減少し、前年対比74.0%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、2戸 123.4a。

(被 害) 茶 6年産 災害収入共済方式

項 目 地域センター名	被 害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	保険金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	円	円	円	%	
東部地域センター	0	0.0	0	0		0.0	通常災害
中部地域センター	1	740.0	360,025	360,002		0.4	
西遠地域センター	0	0.0	0	0		0.0	
合 計	1	740.0	360,025	360,002	0	0.4	

<被害状況>

令和7年3月18日から24日にかけて、静岡市において、早朝の冷え込みにより新芽の生育が抑制され、減収および品質低下が起こった。

損害評価の対応は、共済事故確認調査を令和6年4月11日から4月26日に行い、出荷数量等調査については、令和6年7月8日から9月17日に実施した。令和6年11月20日損害評価会審議委員会茶共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定し、令和6年11月28日に共済金を支払った。

大豆（引 受）半相殺方式8割補償

年度	項目 地域センター名	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
6年度 (6年産)	東部地域センター	人 5	a 1,301.1	kg 8,769	円 1,087,356	円 60,863	円	円
	中東遠地域センター	11	8,685.1	52,175	6,469,700	411,683		
	合 計	16	9,986.2	60,944	7,557,056	472,546	418,620	891,166

大豆（引 受）全相殺方式9割補償

年度	項目 地域センター名	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
6年度 (6年産)	東部地域センター	人 1	a 307.0	kg 2,625	円 325,500	円 15,012	円	円
	合 計	1	307.0	2,625	325,500	15,012	12,782	27,794

大豆（引 受）合計

年度	項目 地域センター名	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
6年度 (6年産)	東部地域センター	人 6	a 1,608.1	kg 11,394	円 1,412,856	円 75,875	円	円
	中東遠地域センター	11	8,685.1	52,175	6,469,700	411,683		
	合 計	17	10,293.2	63,569	7,882,556	487,558	431,402	918,960

<引受状況>

令和6年産の引受面積は10,293.2aとなり、計画面積9,800aに対して105.0%の達成率となった。
前年度実績に対して541.0a減少し、前年対比95.0%となった。

大豆（被害）6年産 半相殺方式

項目 地域センター名	被害 組合員数	被害面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額
	人	a	kg	円	%
東部地域センター	0	0.0	0	0	0.0
中東遠地域センター	11	8,685.1	30,259	3,752,116	58.0
合 計	11	8,685.1	30,259	3,752,116	49.7

大豆（被害）6年産 全相殺方式

項目 地域センター名	被害 組合員数	左の引受面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	被害なし
合 計	0	0.0	0	0	0.0	

大豆（被害）6年産 合計

項目 地域センター名	被害 組合員数	被害等面積	共済減収量	支払共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	0	0.0	0	0	0.0	異常災害
中東遠地域センター	11	8,685.1	30,259	3,752,116	58.0	
合 計	11	8,685.1	30,259	3,752,116	47.6	

<被害状況>

(半相殺方式)

磐田市、袋井市、掛川市において、開花期から子実肥大期にあたる8月20日から9月3日の台風10号の影響により、広い範囲で長期間雨が降り続き、圃場の冠水や土壌が湿潤状態となり、株の枯死や生育不良によって収量が減収した。また、8月中旬から9月中旬にかけてハスモンヨトウによる葉の食害や、9月上旬から10月中旬にかけて、カメムシによる子実の吸汁が発生し減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった11戸282筆の農家申告抜取調査を令和6年11月18日から12月10日にかけて実測の方法で行った。令和7年2月17日、損害評価会審議委員会大豆共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和7年3月7日に共済金を支払った。

(支 払)

項目 共済目的	共済金支払年月日	支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					支払共済金 共済金
			保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
茶	令和6年11月28日	円 360,002	円	円	円	円	円	% 100.0
大 豆 半相殺	令和7年3月7日	3,752,116						100.0
大 豆 全相殺	-	0						100.0
合 計	-	4,112,118	2,411,083	1,701,035	0	0	0	100.0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受) 施設区分別

項 目 施設区分	組 合 員 数	棟 数	設 置 面 積	共 済 価 額	共 済 金 額	徴 収 共 済 掛 金	交 付 金	手持共済掛金
	人	棟	m ²	千円	千円	円	円	円
ガラスⅠ類	3	8	792	8,773	7,018	33,987	19,739	53,726
ガラスⅡ類	543	2,306	490,933	11,295,460	9,298,030	6,748,025	5,455,695	12,203,720
ガラス計	546	2,314	491,725	11,304,233	9,305,048	6,782,012	5,475,434	12,257,446
ハウスⅠ類	3	3	514	1,334	1,068	9,204	8,782	17,986
ハウスⅡ類	1,335	4,526	1,010,586	3,161,241	2,510,686	24,740,913	14,268,620	39,009,533
ハウスⅢ類	558	952	717,252	3,760,900	2,969,389	16,007,899	11,570,515	27,578,414
ハウスⅣ類甲	1,329	2,852	2,442,641	21,767,281	17,115,674	37,177,703	28,671,412	65,849,115
ハウスⅣ類乙	316	565	536,395	7,702,583	6,277,476	5,553,670	3,809,772	9,363,442
ハウスⅤ類	101	186	51,542	701,905	547,880	1,156,953	999,264	2,156,217
ハウスⅥ類	100	317	67,849	254,355	199,948	2,306,958	1,517,177	3,824,135
ハウスⅦ類	18	29	30,711	23,358	19,506	243,129	203,012	446,141
ハウス計	3,760	9,430	4,857,490	37,372,957	29,641,627	87,196,429	61,048,554	148,244,983
合 計	4,306	11,744	5,349,215	48,677,190	38,946,675	93,978,441	66,523,988	160,502,429

(引 受) 地域センター別

項 目 施設区分	組 合 員 数	棟 数	設 置 面 積	共 済 価 額	共 済 金 額	徴 収 共 済 掛 金	交 付 金	手持共済掛金
	人	棟	m ²	千円	千円	円	円	円
東部地域センター	1,121	2,012	1,094,200	11,091,308	8,860,224	20,827,019	12,645,302	33,472,321
中部地域センター	1,270	3,935	1,329,762	10,147,928	8,032,066	24,168,989	17,479,662	41,648,651
中東遠地域センター	940	3,131	1,149,600	15,113,736	12,406,579	22,218,823	16,058,202	38,277,025
西遠地域センター	975	2,666	1,775,653	12,324,218	9,647,806	26,763,610	20,340,822	47,104,432
合 計	4,306	11,744	5,349,215	48,677,190	38,946,675	93,978,441	66,523,988	160,502,429

※徴収共済掛金及び交付金は過年度の引受変更分は含まない。

(引 受) 共済目的別

項 目 共済目的	組 合 員 数	棟 数	設置面積	共済価額	共済金額
	人	棟	m ²	千円	千円
特定園芸施設		11,744	5,349,215	38,453,130	29,791,059
附 帯 施 設		1,670	985,469	3,810,132	2,997,563
施設内農作物		1,554	289,336	463,905	365,251
撤 去 費 用		3,389	1,510,785	1,217,555	959,028
本体復旧費用		1,370	701,271	3,537,607	2,806,179
附帯復旧費用		402	283,174	1,194,861	950,105
付 保 特 約		738	362,442		1,077,490
合 計				48,677,190	38,946,675

<引受状況>

令和6年度の計画引受棟数12,525棟に対して引受実績棟数は11,744棟で計画対比93.8%となった。廃業や規模縮小等により前年実績より361棟減少した。全職員による未加入者推進を実施し、125戸336棟の新規加入を獲得し、前年度の新規加入実績を41戸125棟上回った。新規推進の結果、前述の新規加入を得たことから、戸数加入率は75.3%（前年度67.8%）に増加した。

(被 害) 施設区分別

項 目 施設区分	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施 設	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
ガラスⅠ類	0	0	0	0	0	0	0.000
ガラスⅡ類	114	122	16	13,761,749	9,721,992	0	0.105
ガラス計	114	122	16	13,761,749	9,721,992	0	0.104
ハウスⅠ類	0	0	0	0	0	0	0.000
ハウスⅡ類	115	180	4	19,104,684	15,564,450	6,062,984	0.620
ハウスⅢ類	54	57	1	4,680,639	3,696,224	0	0.124
ハウスⅣ類甲	115	130	11	29,136,127	21,525,409	5,004,679	0.126
ハウスⅣ類乙	15	15	4	8,710,741	5,641,771	2,339,506	0.090
ハウスⅤ類	4	4	0	405,423	304,168	0	0.056
ハウスⅥ類	10	18	0	1,275,867	1,029,402	83,082	0.515
ハウスⅦ類	1	1	0	43,706	34,964	0	0.179
ハウス計	314	405	20	63,357,187	47,796,388	13,490,251	0.161
合 計	428	527	36	77,118,936	57,518,380	13,490,251	0.148

(被 害) 地域センター別

項 目 地域センター名	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施 設	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
東部地域センター	49	58	8	3,092,995	2,478,814	0	0.028
中部地域センター	156	198	8	13,860,851	10,907,573	315,218	0.136
中東遠地域センター	145	151	11	14,885,630	10,799,491	0	0.087
西遠地域センター	78	120	9	45,279,460	33,332,502	13,175,033	0.345
合 計	428	527	36	77,118,936	57,518,380	13,490,251	0.148

(被 害) 災害種類別

項 目 災害の種類	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施 設	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
風 害	282	352	11	58,194,654	43,645,475	13,193,721	0.112
水 害	16	37	6	4,925,780	3,929,923	296,530	0.010
風 水 害	0	0	0	0	0	0	0.000
凍 霜 ・ 寒 害	0	0	0	0	0	0	0.000
落 雷	14	19	19	2,143,566	1,714,851	0	0.004
ひ ょ う 害	11	13	0	1,616,864	1,323,556	0	0.003
雪 害	0	0	0	0	0	0	0.000
風 雪 害	0	0	0	0	0	0	0.000
鳥 獣 害	3	4	0	251,623	201,297	0	0.001
気 象 障 害	100	100	0	9,799,483	6,553,706	0	0.017
病 害 ・ 虫 害	1	1	0	28,025	22,420	0	0.000
破 裂 ・ 爆 発	0	0	0	0	0	0	0.000
火 災	1	1	0	158,941	127,152	0	0.000
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0.000
合 計	428	527	36	77,118,936	57,518,380	13,490,251	0.148

(被 害) 共済目的別

項 目 共済目的	組 合 員 数	棟 数	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	円	円	円	%
特定園芸施設	294	381	59,880,844	44,975,433		0.151
附 帯 施 設	27	36	3,895,825	3,190,075		0.106
施設内農作物	111	114	12,461,273	8,644,114		2.367
撤 去 費 用	0	0	0	0		0.000
本体復旧費用	0	0	0	0		0.000
附帯復旧費用	11	13	880,994	708,758		0.075
合 計			77,118,936	57,518,380	13,490,251	0.148

<被害状況>

令和6年度の主な災害は、令和6年10月3日の突風による被害で40棟、共済金は23,835千円。また、年度全体としては風害が最も多く、被害棟数352棟、共済金43,645千円、次いで、天候不順によるメロンの裂果等の気象障害により、被害棟数100棟、共済金6,553千円となった。前年に比べ被害棟数は45棟減少したものの、突風被害によるハウスの全損等が多く発生し、共済金は17,598千円増加した。

(被 害) 過年度事故

項 目 共済目的	組 合 員 数	棟 数	被 害 額	共 済 金	保 険 金
	人	棟	円	円	円
附 帯 施 設	1	1	283,360	226,688	
附 帯 復 旧	2	2	303,028	242,422	
撤 去 費 用	1	1	18,560	14,848	
合 計	4	4	604,948	483,958	12,695

(支 払)

	支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					支払共済金 共済金
		保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	円	円	円	円	円	円	%
当年度分	57,518,380	13,490,251	44,028,129	0	0	0	100.0
過年度分	483,958	12,695	471,263	0	0	0	100.0
合 計	58,002,338	13,502,946	44,499,392	0	0	0	100.0

(6) 任意共済関係

ア 建物共済（引受関係）

農家建物（火 災）

項 目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1 棟当たり平均 共済金額	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金			
	棟	千円	円	円	千円	円	円
東部地域センター	8,951	88,412,090	36,172,878	28,018,095	9,877		
中部地域センター	1,760	20,414,800	8,382,991	6,470,988	11,599		
中東遠地域センター	6,755	77,288,020	32,095,767	24,708,031	11,442		
西遠地域センター	4,629	48,289,980	20,707,300	16,011,097	10,432		
合 計	22,095	234,404,890	97,358,936	75,208,211	10,609	51,762,812	20,216,917

農家建物（総 合）

項 目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1 棟当たり平均 共済金額	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金			
	棟	千円	円	円	千円	円	円
東部地域センター	2,578	25,511,180	45,789,999	20,279,510	9,896		
中部地域センター	871	9,186,280	16,067,737	7,017,228	10,547		
中東遠地域センター	2,411	24,775,360	44,151,092	19,493,915	10,276		
西遠地域センター	1,362	14,277,060	25,778,351	11,480,012	10,482		
合 計	7,222	73,749,880	131,787,179	58,270,665	10,212	84,858,950	19,712,982

農家建物（合 計）

項 目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1 棟当たり平均 共済金額	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金			
	棟	千円	円	円	千円	円	円
東部地域センター	11,529	113,923,270	81,962,877	48,297,605	9,881		
中部地域センター	2,631	29,601,080	24,450,728	13,488,216	11,251		
中東遠地域センター	9,166	102,063,380	76,246,859	44,201,946	11,135		
西遠地域センター	5,991	62,567,040	46,485,651	27,491,109	10,444		
合 計	29,317	308,154,770	229,146,115	133,478,876	10,511	136,621,762	39,929,899

区 分	加入棟数	備 考
家 具 類	9,216	上表(1)・(2)に含む (含一式)
農 機 具	345	

総共済掛金額	362,624,991 円
保険割合	30%（地震50%）
保険手数料割合	火災 事務費賦課金 －4.5%
	総合 事務費賦課金 －4.5%

<引受状況>

令和6年度は共済金額 3,041億円の計画に対し、101.3%の3,082億円となり、前年度実績に対して114億円の減少、前年対比96.4%となった。新規等で366棟48億円を獲得したが、継続落ちが1,557棟162億円となった。

内訳として、火災共済で共済金額105億円（前年比95.7%）、純共済掛金387万円（同96.2%）の減少、総合共済で共済金額9.4億円（前年比98.7%）、純共済掛金98万円（同99.3%）の減少となった。

継続落ちの主な理由は他保険への加入で、37.1%を占めた。

(事故関係)

農家建物 (火 災)

項 目 地域センター名	事故 棟数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)			保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$
			火 災	そ の 他	合 計		
	棟	千円	円	円	円	円	%
東部地域センター	17	88,412,090	16,274,913	4,141,164	20,416,077	6,124,817	0.0231
中部地域センター	0	20,414,800	0	0	0	0	0.0000
中東遠地域センター	7	77,288,020	0	947,408	947,408	284,221	0.0012
西遠地域センター	9	48,289,980	0	395,830	395,830	118,746	0.0008
合 計	33	234,404,890	16,274,913	5,484,402	21,759,315	6,527,784	0.0093

農家建物 (総 合)

項 目		事故 棟数	共済金額(イ)	支払共済金(ロ)	保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$
地域センター名						
東部地域センター	風 水 害	棟 32	千円	円 12, 284, 969	円 3, 685, 478	%
	火 災 其 の 他	15		2, 789, 756	836, 922	
	計	47	25, 511, 180	15, 074, 725	4, 522, 400	0. 0591
中部地域センター	風 水 害	5		3, 086, 421	925, 924	
	火 災 其 の 他	1		10, 454	3, 136	
	計	6	9, 186, 280	3, 096, 875	929, 060	0. 0337
中東遠地域センター	風 水 害	16		1, 493, 356	448, 000	
	火 災 其 の 他	7		1, 925, 039	577, 509	
	計	23	24, 775, 360	3, 418, 395	1, 025, 509	0. 0138
西遠地域センター	風 水 害	14		1, 666, 673	499, 994	
	火 災 其 の 他	9		1, 031, 820	309, 543	
	計	23	14, 277, 060	2, 698, 493	809, 537	0. 0189
合 計		99	73, 749, 880	24, 288, 488	7, 286, 506	0. 0329

農家建物 (合 計)

項 目		事故 棟数	共済金額(イ)	支払共済金(ロ)	保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$
地域センター名						
東部地域センター	風 水 害	棟 32	千円	円 12,284,969	円 3,685,478	%
	火 災 その他	32		23,205,833	6,961,739	
	計	64	113,923,270	35,490,802	10,647,217	0.0312
中部地域センター	風 水 害	5		3,086,421	925,924	
	火 災 その他	1		10,454	3,136	
	計	6	29,601,080	3,096,875	929,060	0.0105
中東遠地域センター	風 水 害	16		1,493,356	448,000	
	火 災 その他	14		2,872,447	861,730	
	計	30	102,063,380	4,365,803	1,309,730	0.0043
西遠地域センター	風 水 害	14		1,666,673	499,994	
	火 災 その他	18		1,427,650	428,289	
	計	32	62,567,040	3,094,323	928,283	0.0049
合 計		132	308,154,770	46,047,803	13,814,290	0.0149

区 分	項 目	加入棟数	事故棟数	支払共済金		
				火 災	落 雷	その他
		棟	棟	円	円	円
家 具 類		9,216	2	0	114,963	0
農 機 具		345	1	0	0	0

<建物共済原因別事故発生状況>

農家建物（火 災）

原因別	事故棟数	共済金額(イ)	支払共済金(ロ)	保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
	棟	千円	円	円	%	
火 災	1		16,274,913	4,882,473		
その他	32		5,484,402	1,645,311		
合計	33	234,404,890	21,759,315	6,527,784	0.0093	

農家建物（総 合）

原因別	事故棟数	共済金額(イ)	支払共済金(ロ)	保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
	棟	千円	円	円	%	
風水害	67		18,531,419	5,559,396		
火 災	1		5,656	1,696		
その他	31		5,751,413	1,725,414		
合計	99	73,749,880	24,288,488	7,286,506	0.0329	

<被害状況>

令和6年度の火災共済の事故は33棟、共済金で2,175万円の支払いとなり、前年に比べ7棟、共済金は1,110万円の減少となった。

総合共済の事故は強風や豪雨などの自然災害により99棟、共済金で2,428万円の支払いとなり、前年に比べ8棟増加したが、共済金は278万円の減少となった。

主な罹災原因(被害棟数の多い順)

強風・豪雨等自然災害	67 棟	1,853 万円
落雷事故	36 棟	598 万円
車両の接触等	15 棟	169 万円
盗難によるき損・汚損	11 棟	340 万円
給排水設備	2 棟	17 万円
火災事故(全焼)	1 棟	1,627 万円

イ 農機具共済

農機具損害共済（引 受）

項 目 地域センター名		加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり平均
				純共済掛金	賦 課 金	共済金額
		台(基)	千円	円	円	千円
東部地域センター		3,149	5,280,220	19,961,144	4,891,548	1,677
中部地域センター		2,525	3,294,470	15,763,841	3,175,755	1,305
中東遠地域センター		1,804	4,575,710	17,012,753	4,138,859	2,536
西遠地域センター		1,470	2,978,980	10,386,707	2,606,611	2,027
合 計		8,948	16,129,380	63,124,445	14,812,773	1,803
内訳	一般農機具	7,410	14,562,620	51,659,833	13,023,165	1,965
	防霜ファン等	1,538	1,566,760	11,464,612	1,789,608	1,019

<引受状況>

令和6年度は、共済金額161億円の計画に対し、100.0%の161億円となり、前年度実績に対して6億4,700万円の減少、前年対比96.1%となった。

防霜ファン等では前年度に比べ茶農家の廃業による茶園地の減少で160台、共済金額は1億4,289万円減少し、前年比91.6%となった。一般農機具では、新規等で489台、16億1,261万円獲得したが、農業者の廃業や機械の老朽化による加入中止等により276台、共済金額は5億416万円減少し、前年比96.7%となった。

農機具損害共済（事 故）

項 目		事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
地域センター名		台(基)	千円	円	%	
東部地域センター		58	5,280,220	13,756,321	0.2605	
中部地域センター		85	3,294,470	6,022,659	0.1828	
中東遠地域センター		60	4,575,710	9,258,374	0.2023	
西遠地域センター		22	2,978,980	3,588,510	0.1205	
合 計		225	16,129,380	32,625,864	0.2023	
内訳	一般農機具	134	14,562,620	27,791,082	0.1908	
	防霜ファン等	91	1,566,760	4,834,782	0.3086	

<被害状況>

令和6年度は225台、共済金で3,262万円の支払いとなり、前年に比べ16台、共済金は727万円の減少となった。

一般農機具は、乗用型茶摘採機等の接触・墜落事故等が52台、979万円と最も多く、続いて乗用トラクタの接触・異物の捲込み等が21台、840万円、スピードスプレヤーの接触・転覆が6台、109万円となった。

防霜ファン等では、前年対比で18台、支払共済金は107万円の増加となった。

<農機具共済原因別事故発生状況>

農機具損害共済（一般農機具）

項 目 原 因	事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
	台	千円	円	%	
接 触 ・ 衝 突	89		9,907,945		
異 物 の 捲 込 み	15		2,274,793		
墜 落 ・ 転 覆	23		8,021,593		
自然災害（台風・洪水）	1		279,400		
落 雷	3		1,451,199		
火 災	0		0		
獣 害	2		5,321,580		
盗 難 ・ そ の 他	1		534,572		
合 計	134	14,562,620	27,791,082	0.1908	

農機具損害共済（防霜ファン等）

項 目 原 因	事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
	基	千円	円	%	
落 雷	82		4,305,818		
旋 風 ・ 突 風	5		337,562		
獣 害	1		12,650		
盗 難（屋外）	3		178,752		
合 計	91	1,566,760	4,834,782	0.3086	

<一般農機具事故発生機種別の状況>

項 目 機 種	事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
	台	千円	円	%	
乗 用 型 茶 摘 採 機	52		9,795,302		
乗 用 ト ラ ク タ ー	21		8,406,553		
スピードスプレヤー	6		1,097,612		
フ ロ ン ト ロ ー ダ ー	4		766,129		
乗 用 茶 防 除 機	3		842,579		
牛 乳 冷 却 器	1		1,000,000		
ヘ ー レ ー キ	1		839,037		
そ の 他	46		5,043,870		
合 計	134	14,562,620	27,791,082	0.1908	

ウ．保管中農産物補償共済 (引受)

項 目 区 分	加入口数	共済金額	共済掛金等		
			純共済掛金	賦課金	保険料
共 済 関 係	口 5	円 5,000,000	円 14,350	円 6,150	円 15,270

注：共済掛金等総額 20,500円
(事故)
該当なし

(7) 農業経営収入保険関係

(引 受)

項 目 地域センター名	経営体数			合計
	個人	法人 (R7)	法人 (R6)	
東部地域センター	戸 361	法人 5	法人 21	経営体 387
中部地域センター	802	10	16	828
中東遠地域センター	309	12	7	328
西遠地域センター	840	8	51	899
合 計	2,312	35	95	2,442

<引受状況>

令和6年度は2,590経営体の目標に対し、2,442経営体（内新規加入204経営体）の引受となったが、前年対比では104.8%と増加した。

品目別では、昨年度に引き続きうんしゅうみかんと茶を生産する経営体が多かったが、野菜（玉ねぎ、いちご等）の経営体数が692件で前年比108.1%となり、全体の加入割合の28.3%を占めた。

センター別では東部地域センターが前年比103.2%、中部地域センターが104.3%、中東遠地域センターが107.2%、西遠地域センターが105.1%となった。

(支 払)

項 目 地域センター名	令和 6年 加入	保険金等		令和 5年 加入	保険金等	
		経営体	金額(円)		経営体	金額(円)
東部地域センター	375	5	2,173,563	349	99	163,845,324
中部地域センター	794	138	110,920,413	703	305	394,462,058
中東遠地域センター	306	23	23,268,569	288	130	171,809,322
西遠地域センター	855	28	28,081,922	802	178	270,526,234
合 計	2,330	194	164,444,467	2,142	712	1,000,642,938

<支払状況>

令和6年保険期間の加入者に対する保険金の支払いは、令和6年8月末から9月上旬にかけて国内を襲った台風10号の遠隔豪雨による野菜苗の冠水被害をはじめ、猛暑による野菜や花きの病気や茶の価格低下、カメムシの大量発生による果実の腐敗等が主な要因となった。令和7年3月31日現在、支払経営体数は194件、保険金は約1億6,440万円となり、今後も経営体数および保険金ともに増加すると見込まれる。

また、令和5年保険期間の加入者に対する保険金の支払いは712件、10億60万円となり、茶の供給過多等による価格低下や、夏場の高温による収量減少、カメムシの大量発生による果実の腐敗等が支払いの主な要因となった。

つなぎ融資（保険金等の前払い）は、令和6年保険期間の加入者に対して52件1億2,696万円となった。